

出演者プロフィール



浅井彰子 (アナウンサー)

局アナを経て、フリーアナウンサーとして、テレビ、ラジオ、司会、朗読・話し方の講師等で活躍。発達心理学の分野では岐阜市と美濃市で乳幼児心理判定員、大学等で講師を務める。
市民団体「てにておラジオ」代表。
岐阜県芸術文化会議員。



後藤好子 (舞台俳優)

俳優館「カレーライス物語」「雨ニモマケズ!」で全国公演。現在、フリーの役者として活躍。「けんじの宇宙」「みずぶの音符」(演出・出演)動画配信中。
平成22年度岐阜県芸術文化奨励受賞。
岐阜県芸術文化会議員。



篠田治美 (文筆家・教師)

高校教師、愛語「じゅくじゅく」誌主宰。著書に『和歌と日本語』(藤原書店)、『学ぶってたのしい。』(岐阜新聞社)など。岐阜新聞「中学生の広場」連載中。受賞に「毎日二十一世紀賞」(毎日新聞社)など。
岐阜県芸術文化会議員。



長沢由彦 (ギター弾き語り)

岐阜市生まれ。大阪芸術大学放送学科卒。「岐阜のつたえ話弾き語り」活動で、岐阜県各地に伝わる昔話を紹介。
2018年「れきし唄ものがたり」DVD第1集、翌年第2集を発表。
岐阜県芸術文化会議員。



北村多佳子 (チェロ)

様々なジャンルをレパートリーとする。岐阜大学大学院教育学研究科音楽教育専修修了。ぎふリスト音楽院マスターコースを2010年より10年連続受講・修了。チェロを故大味恵理子、上村昇、植草ひろみの各氏に師事。
岐阜県芸術文化会議員。



高野真穂 (チェロ)

岐阜県立加納高等学校音楽科を経て、愛知県立芸術大学音楽学部音楽科器楽専攻弦楽器コース卒業。
これまでにチェロを、故大味恵理子、松井美佳、天野武子、花崎薫の各氏に師事。
岐阜県芸術文化会議員。

ご案内 篠田弘美 声楽家。岐阜県芸術文化会議員副会長。

岐阜県芸術文化会議からのお願い

新型コロナウイルス感染拡大の状況により、やむを得ず公演の内容を変更したり、中止する場合があります。また、ご来場の際には下記事項についてご協力をお願いします。

- ① マスク着用の上ご入場ください。
- ② 手指消毒および検温にご協力ください。(37.5度以上の方は、ご入場をお控えください。)
- ③ ソーシャルディスタンスの確保を心がけてください。
- ④ 出演者への大声での声援、出待ち、贈り物などはご遠慮ください。
- ⑤ チケット裏面に、ご連絡先をご記入ください。
(感染者が出た場合のご連絡以外には使用いたしません。)

第39回国民文化祭 第24回全国障害者芸術・文化祭

「清流の国ぎふ」文化祭2024

ともに・つなぐ・みらいへ ~清流文化の創造~
2024年 秋開催